

齒科三田会誌

K.D.C.



KEIO DENTIST CLUB

■会長挨拶■

三年目を迎えて

K. D. C. 会長 村田基生

塾出身の歯科医師および歯学部学生が手を携え、歯科医学の発展に寄与するとの目的で、発足致しました「KEIO DENTIST CLUB」(齒科三田会)も、早いもので、満2年を迎えることになりました。

その間、180名を超える会員数の増加と、賛助会員の新設等により人員面での充実が計られてまいりました。又、活動面におきましても、連合三田会に、三田会の一部会として参加し、成功を収める一方、学術講演会を開催し医学の一分野としての歯科の研究を行なうなど、塾および医学部とも、密接な関係を築くべく努力して参りました。これも、会員各位の協力の結果と感謝しております。

昨今の歯科界に関する諸事情は申すまでもなく、厳しさを増すばかりであります。しかし、その中にあって、私は、KEIO DENTIST CLUBの会員の“和”は、塾、医学部、各歯科大学、各歯科医師会さらに歯科産業界にまでも、広がっており、誠に心強くそして力強く感じております。とはいえ、ヒトで申せば、まだ乳歯も萌え整わない、幼年期にある本会でありますので、会員及び皆様の、より一層のご指導、ご鞭達を賜りたいと存じます。

このたび、3年目を迎えるにあたり、新らためて、慶應義塾の精神に基づくKEIO DENTIST CLUBの“和”をより大きく、より堅固にしていきたいと思います。

■事業報告■

62年度 会計報告

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	276,000	名簿印刷代	146,400
年会費収入76名	380,000	講演会謝礼	80,000
幹事会寄付金	90,000	第2回総会費	845,800
第2回総会会費収入	610,000	ライオン交渉費	35,000
		歯学史学会参加費	36,000
	1,356,000		1,143,200
		63年度へ繰越	212,800

① 会計報告

62年度会計報告を上記のごとく行います。なお、今年度会計は、本誌掲載の都合上、62年9月1日より63年7月末日までとしました。

上記一切を63年8月2日第11回役員会にて、役員全員による監査をうけ、了承されました。

以上

会計担当 瀬沼 滋

② 庶務報告

62年度の庶務報告を下記のごとく行います。

◎連合三田会

35名の参加者を得て、歯科相談を実施し、ライオンの寄贈による歯ブラシの配布をしました。

予想以上の250名の受診者があり、KEIO DENTIST CLUBのPRに多大な効果がありました。

今年度の協力をお願いします。

◎第2回学術講演会

信濃町慶應病院会議室において、メンバー副会長

鈴木邦夫君の「慶應と歯科医学」。

現役の慶應病院臨床家による、床例別の講演がありました。

同所において懇談会がなごやかに行なわれた。

役員会

62年度役員会は、下記のごとく計5回行いました。

◎第7回 昭和62年10月2日

三田倶楽部 7:30

- ・ 第2回総会の報告
- ・ 学術講演会の件

◎第8回 昭和62年12月11日

お花の水亀清楼 7:00

- ・ 会員親睦の件
- ・ 賛助会員の件

◎第9回役員会 昭和63年5月16日

三田倶楽部 7:00

- ・ 第3回総会について
- ・ 日本歯科医学史学会学会誌投稿の件

◎第10回 昭和63年7月16日

山中湖

- ・ 総会について（幼医会について）
- ・ 連合三田会について

◎第11回 昭和63年8月2日

味館 7:00

- ・ 連合三田会について
- ・ ゲスト ライオン杉浦氏、桑原氏

以上、御報告申し上げます。

庶務担当 北 滋

■会員だより■

音楽談議

K. D. C.副会長 鈴木雄士

音楽雑誌をみますとよくステレオ装置の前になっぴり笑った写真がオーディオ自慢の記事と共にのっているのをみかけます。私にはとても恥づかしくて出来ません。私にとってのオーディオの趣味というのは秘密めいた誰にも知られないでこっそり集めたマッチ箱のラベルの様なもので、ひまをみては部屋をしめきってこそこそ作業をしていたからです。とても人前でお話できるようなものではありませんが、老化現象の一つでしょうか最近では多くの人々と音楽を聞くのが楽しみになりました。そこで恥をしのんで私のオーディオ経歴をお話ししますと最初は終戦直後、父親が無理をして買った五球スーパーラジオから流れでてきた進駐軍放送（なつかしい言葉）のジャズの音でした。ともすれば暗い気分の当時にそれはすばらしい心の支えとなりました。お腹がすいてもテネシーワルツのメロデーを聞いていると空腹感を忘れしました。（それはウソです）

暗いへやの中でぼっと光る真空管…あの中からどうしてあんなすてきな音がでてくるのであろうか。たちまち私はラジオ作りに夢中になりましたが、まだ実際の生の音楽にふれた事がなかったのです。あこがれの普通部に入学してしばらくたった時、休みの時間に同級生の館野泉君が音楽で先生のいないのをみはからってピアノを弾きはじめました。

そのリズムと音のすばらしかった事、とても私と同じ



年の少年とは思えずそのまま聞きほれてしまいました。彼はその後、音大に進み現在フィンランド音楽院の教授となっています。それからの私はいかにしてレコードから生の音が出ないだろうか。……何の才能もない私でしたが、オーディオの制作と音楽を聞く時は我を忘れ、自信にあふれていました。(ほとんど失敗作でした)作った装置の電源を入れてスイッチを入れはよろこび…最初から出てくる音元の感じき(実際には技術不足のため半分以上は音が出てきませんでした。)音を創り、創った音を聞く、その喜びで他には目を向けずに青春を過しました。

(事実は酒とマージャンと旅行で青春を過しました。)幾十年が過ぎ、最近はめっきり体力もおとろえ、家で音楽をきく時間が多くなりました)いい音にあこがれていますので音楽の種類にはまったくこだわっていません。クラシック、ジャズは勿論、ニューミュージック、パンク、現在は津軽三味線を好んで聞いております。又、音楽を演奏される方のためにある程度の楽器もそろえましたので御利用していただけたらと思っております。

使用している機器、楽器については一家言をもつ程の知識を持合せていませんので省略しますが、みなさんで楽しんでいただけるものをそろえてあります。音楽の好きなK.D.C.の皆様、おさそいあわせてぜひどうぞいらして下さい。(若い女性の方はなるべく一人で…)

昭和大学歯科病院・第1補綴学教室

菅家美樹

私が幼稚舎を卒業してから、早や13年の年月が過ぎ様とじています。紺色の帽子にランドセルを背負い、天現寺を走り回っていたお転婆娘が今年には歯科医になりました。



私は、幼稚舎から文学部の1年生までを慶應で過ごし、その後、昭和大学歯学部に入學しました。長年暮らした慶應を後にして他大学に移ると言うのは、期待と不安が入り乱れて複雑な心境でした

が、一生続けられる仕事、女性としての特質を活かせる仕事を持ちたいと言う気持が私を歯学部受験に踏み切らせたのだと思います。しかし、一步慶應の外に出てみると世の中の風は厳しく、友人が増える事の喜びと同時に今までの自分がどれだけ暖かい環境の中に置かれていたのかを実感しました。大学の6年間を振り返ってみると、無器用な私(歯科医としては致命的なのですが)にとっては楽しい事ばかりではなかった様な気がします。その私が卒業後に尚かつ補綴学教室に入局したと言うのは、慶應時代に築かれた「何事もやり抜くべし」の教えが基盤になっているのだと思います。

入局してまだ4ヶ月。暗中模索のうち毎日が過ぎて行きます。何よりも患者さんの質問に答えられる歯科医になりたいと思い、勉強を続けていますが気持のくじける時も多々あるでしょう。そんな時は、K.D.C.の集まりを通して慶應の懐しい香りを味あわせて下さい。最後に一句、

——夜も更けて 帰宅しようと手を見れば

爪の間に ワックスがたまるなり——

編集にあたって

皆様のご協力により、「K.D.C.」第2号を発刊することができました。今回は、「会員だより」を新設し、新旧2人の会員に、日常を語っていただきました。又、事業報告を記載し、総会に参加出来ない会員にも、本会の活動を知っていただけるように致しました。次回からは、多くの会員にご投稿願ひ、会員相互の情報誌として、より内容を充実させてまいる所存です。是非とも会員各位のご協力、ご指導、ご鞭撻をお願い致します。また、ご意見、ご希望がございましたら、役員まで、お申し出下さい。

最後になりましたが、本会報の発刊にあたり、ご協力頂いた方々に心から感謝致します。特に、格別なご配慮を頂いた明文社、中津川浩三氏に、厚く御礼申し上げます。

昭和63年8月末日

金子 春樹

長谷川 寛

■新入会員紹介■

62年度中に、新たに入会された方々を御紹介致します。

なお、K.D.C.発会以来満2周年を迎えますが、いまだに本会を知らない先輩、同胞がいるようです。御存知の方は東京歯科大学口腔外科

鶴木 隆

Tel 0472-72-2222内2511まで御連絡下さい。

正会員

関口泰雄（せきぐちやすお） 昭2.11.14

- ① 251藤沢市片瀬山2-8-3 (0466-24-2080)
- ② 関口歯科医院 231横浜夜中区尾山町3-30-1
横浜フジタビル4F (045-681-6290)
- ③ 日歯大(24)→慶大・経(29)

古市彰吾（ふるいちしょうご） 昭42.1.21

- ① 145大田区田園調布2-9-4 (721-5665)
- ② 日本歯科大学・在学中(61～)
- ③ 幼(54)→普(57)→日吉(60)→日歯大(62～)

吉岡広晶（よしおかひろあき） 昭27.11.30

- ① 101千代田区神田3-8-5 (03-252-4411)
- ② 吉岡歯科医院 ①に同じ
- ③ 志木(46)→慶大・経(47中)→日歯大(53)
→日大医大学院(60)
- ④ 池園歯科クリニック(53→55)

遠藤慶一（えんどうけいいち） 昭28.11.29

- ① 223横浜市港北区日吉1-16-1 (044-63-0508)
- ② 遠藤歯科クリニック 213川崎市高津区溝口196富士建業ビル2F (044-844-6301)
- ③ 普(44)→日吉(47)→慶大・経(51)→岐歯大(56)
- ④ 富田歯科クリニック(56→58)→東京都北区口腔保健センター所長(58→61)

■住所変更■

この一年間で下記の諸君の住所変更がありました。

住所変更の折には

北歯科、北 滋

TEL 0422-21-8469

まで、御一報下さい。

大谷俊一

〒146 大田区池上8-19-10-205

岡田周策

逗子市池子1-10-11カーサセゾン201

加藤勝久

沖縄県石川市恩納62-2

09896-5-5948

小林茂之

杉並区高井戸西3-15-7-312

247-0637

澤 潤

〒153 目黒区下目黒6-20-14-206

714-8750

鈴木雄士

〒151 渋谷区本町4-23-1

375-4610

中川種昭

〒275 習志野市津田沼1-515-4カメラヤ403

羽賀俊明

〒233 横浜市港北区日吉本町1-5-35

三井博士

世田谷区成城8-4-18

内田哲三

熊本市流通団地1-68

森田福男

柳田町(旧)→梁田町(正)

妻鹿純一

足立区千住緑町2-17

879-6916

山口 敬

〒102 千代田区一番町4-5

ニューライフ一番町707

以上アイウエオ順

63年8月5日現在